



# 体育大会迫る！

中学生になって二度目の体育大会。あいにくの雨天続きですが、しっかりと自分たちの満足のいく練習ができていますか？みなさんの一つの課題として、「一回目で自分の全力を出し切ることができない」ところがあります。「自分だけが頑張っているのは恥ずかしい・・・」「周りほどのくらい力を出すのだろう・・・」「みんなもやるのなら自分もやろう」などと考えるはいませんか。それではもったいない。二度目のチャンスを与えられて初めて全力を出せる、というのは、それは本当の実力ではないのかもしれませんが。一度きりのチャンスに全ての力を出し切れることこそが本物の実力ではないでしょうか。本当の勝負の場面には二度目のチャンスはありません。東中ソーランやムカデ競走はもちろん、準備運動や入場行進、開・閉会式の式歌斉唱など、大会中にみなさんで力を合わせて行う全てが演技であり、どれも二度目のチャンスはありません。たった一度しかない全ての演技に、

みなさんの全力をぶつけてください！

## 伝統×創造

みなさんにとって、体育大会における東中の伝統とは何ですか。多くの方が「東中ソーラン」を挙げると思います。それも確かに伝統であり、後輩たちに受け継いでいってもらいたいものです。もう一つ、みなさんに知っておいてほしい伝統が東中にはあります。それは、意外かもしれませんが、「入場行進」です。それも、連合体育大会での東中の入場行進は、毎年多くの方々から賞賛をいただくほど素晴らしいものです。それもまた、先輩たちから代々受け継がれてきた東中の伝統であることを知り、誇りに思ってもらいたいと思います。

行進は、その集団の中に入っている人にとっては、なかなかその素晴らしさに気付きにくいものです。一人一人にとってのその動作とは、背筋を伸ばし、前方一点を見つめ、腕を大きく振り、足を力強く踏み込む、それを繰り返すこと。ところが、その集団の全員が精一杯、

全力でもって一糸乱れぬ呼吸でそれを行ったとき、それを見ている人に思わず感嘆の声を漏らしてしまうほどの感動を与えることができます。その感動は、行進としての素晴らしさはもちろんのこと、それを裏打ちするみなさんの一生懸命な姿からくるものです。

一人で大勢を感動させることは難しいですが、みなさん全員で大勢を感動させることは可能です。ぜひ、人に感動を届ける喜びを味わってください。

## 体育大会練習風景



### 保護者の皆様へ

9月に入って台風や大雨などの影響で天候や気温が不安定な日々が続いております。学校でも生徒の体調については、十分な注意を払っておりますが、ご家庭におかれましても、健康管理と規則正しい生活について、今一度ご留意いただきますよう、お願いします。

また、本校体育大会にお越しの際は、車でのご来校はご遠慮いただきますよう、お願いします。自転車でお越しの際は、正門より係の職員の指示に従って駐輪してください。駐輪場所については、体育館と西館の間を予定しています。南門はセキュリティーの関係上、閉めさせていただきます。ご協力の程、よろしくお願いいたします。